



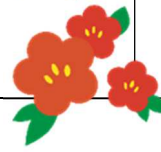
北相中学校だより

令和6年度

No. 1 1

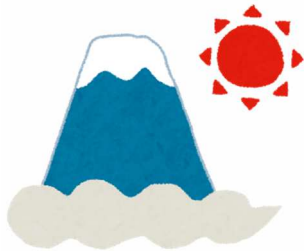
合い言葉は 「挑戦・貢献・創造・誇り」

1月14日発行



2025年とないました 3学期を迎えて

校長 望月はる美



新しい年を迎えました。本年もよろしくお願いいたします。
今年は十二支で巳(み)年(へび年)です。蛇というと私などは怖い印象を持っているのですが、実は蛇は古代から皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる姿が「復活」「再生」「成長」といったポジティブなイメージを持たれていることから、巳年は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも解釈されています。また、「巳」の文字には植物が成熟し種子が出来始める意味も込められているため、巳年は新しく取り組んだことが実を結び始める年ともいわれています(諸説あります)。

さて、8日(水)に、インフルエンザなどの感染予防と寒さ対策のため、オンラインで音楽室と各教室を結ぶ形で3学期始業式を行いました。式の中で、「3学期の目標を立て、準備をしてきましたか。」と問いかけました。1月は2025年のスタートではありますが、学校のカレンダーではまとめの時期となる3学期のスタートでもあります。それぞれが目指す姿を定め、それに向かって努力をしてほしいと願っています。3年生の今の目標は「志望校合格」かもしれませんが、それはつい最近決めた目標でも取り組み始めた目標でもないはずです。大きな目標は達成するまでに長い時間がかかることが多いです。成功のコツは、大きな目標を達成するために必要な小さな目標を設定し、一つ一つクリアしていくことだと思います。

この話をする中で、「**努力は足し算 協力は掛け算**」という高橋書店主催の名言大賞で入選した中学2年生の「忘れられないひとこと」を紹介しました。

「努力はどんどん増えていって“+(プラス)”になる。けれども協力は、1人でも協力しない人がいると“0”になる」という意味だそうです。結果や成果はすぐあらわれないことも多いですが、無駄な努力などはなく、足し算のように努力した分は必ず自分の力として蓄えられていくはずです。巳年である2025年が、北相中の生徒の皆さんにとって、取り組んできたことが形となり、それぞれが大きく成長・飛躍していく日々となることを願っています。

今年度、北相中学校ではキーワードに「挑戦・創造・貢献・誇り」を掲げ、

- (1) あらゆる教育活動を通して一人ひとりのキャリア発達を促す教育を推進する。
- (2) 生徒一人ひとりの学びを保証し、生きてはたらく確かな力を育む。
- (3) 生徒の主体的な活動と自律を促し、様々な学校改善に取り組む。
- (4) 斉一な指導・支援を行い、支援教育の充実に取り組む。
- (5) 地域と共に歩む、地域に根ざした学校づくりをすすめる。

この5点を中心に教育活動を進めております。令和6年度の総まとめの3学期を迎えた今、教職員はこれらの視点をもとに諸活動を振り返り、次年度の準備を進めているところです。(2学期末にご協力いただきました「教育活動に関するアンケート」につきましては、後日、生徒が取り組みましたアンケートと比較した形でご報告いたします。)

今後も生徒数の減少が続きます。来年度の全校生徒の数は、ついに60人台に突入するとの予想が立っています。生徒一人ひとりに役割と出番があり、活躍の場を多く設定することができる点や、全校または学年をまたいだ活動や学習の場の設定が可能であるといった、小規模校ならではの良さをいかした教育活動を進めていきたいと思っております。同時に学校行事や諸活動のねらいを見直し、内容を精選していくことも進めていきます。例えば校外行事、特に修学旅行では、他校と同日に実施をする中で交通手段や宿泊場所などに様々な工夫をし、経費を抑えるという取組も準備しているところです。また、部活動では他校との連携を進めていきます。中山間地域(旧津久井地区)の学校では、人数が少なくチームが組めなかったり対外試合ができなかったりする場合が出てきています。廃部となった部活動もあります。すでに市内で始まっている合同部活動(例:少ない人数の部活動を複数校で共に行う)や拠点校部活動(例:自校にはない部活動を他校でできる。本校のバスケットボール部には藤野中学校の女子生徒が1名参加しています)、合同練習会などをこの中山間地域でも進めていきます。

3月12日(水)に第78回卒業証書授与式を挙行いたします。北相中学校は昭和22年4月の新制中学校の発足と同時に開校しました。第1回の卒業証書授与式は、昭和23年3月。卒業生は15名だったそうです。北相中学校は歴史ある学校として地域と共に歩み、地域に貢献する心をはぐくむところでありたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

